

4 . 最近の技術業務の紹介

4.2 概要調査地区選定等に向けた取り組み

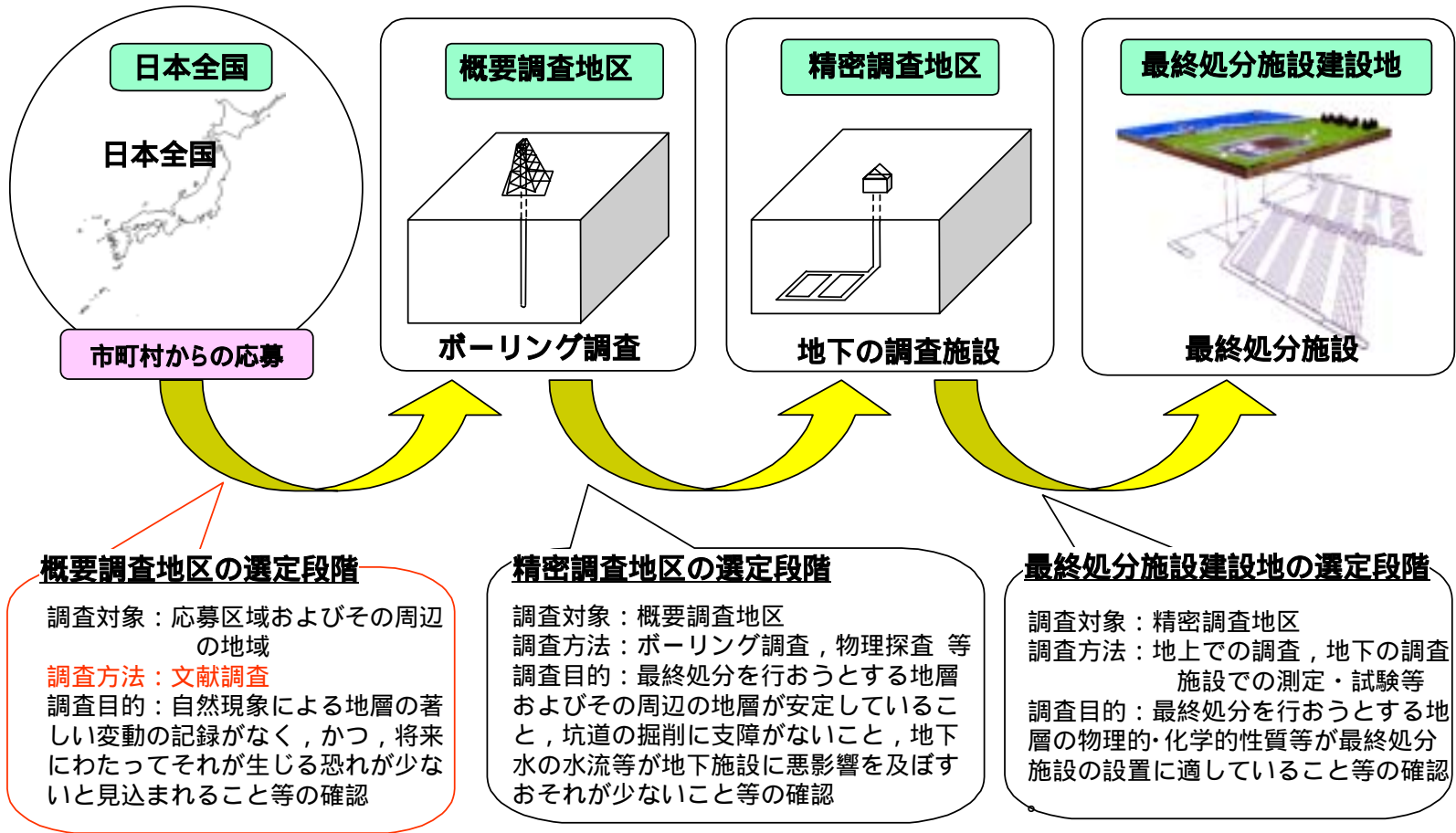
文献調査の進め方

技術アドバイザリー国内委員会（第8回）
及び専門委員会合(合同開催)

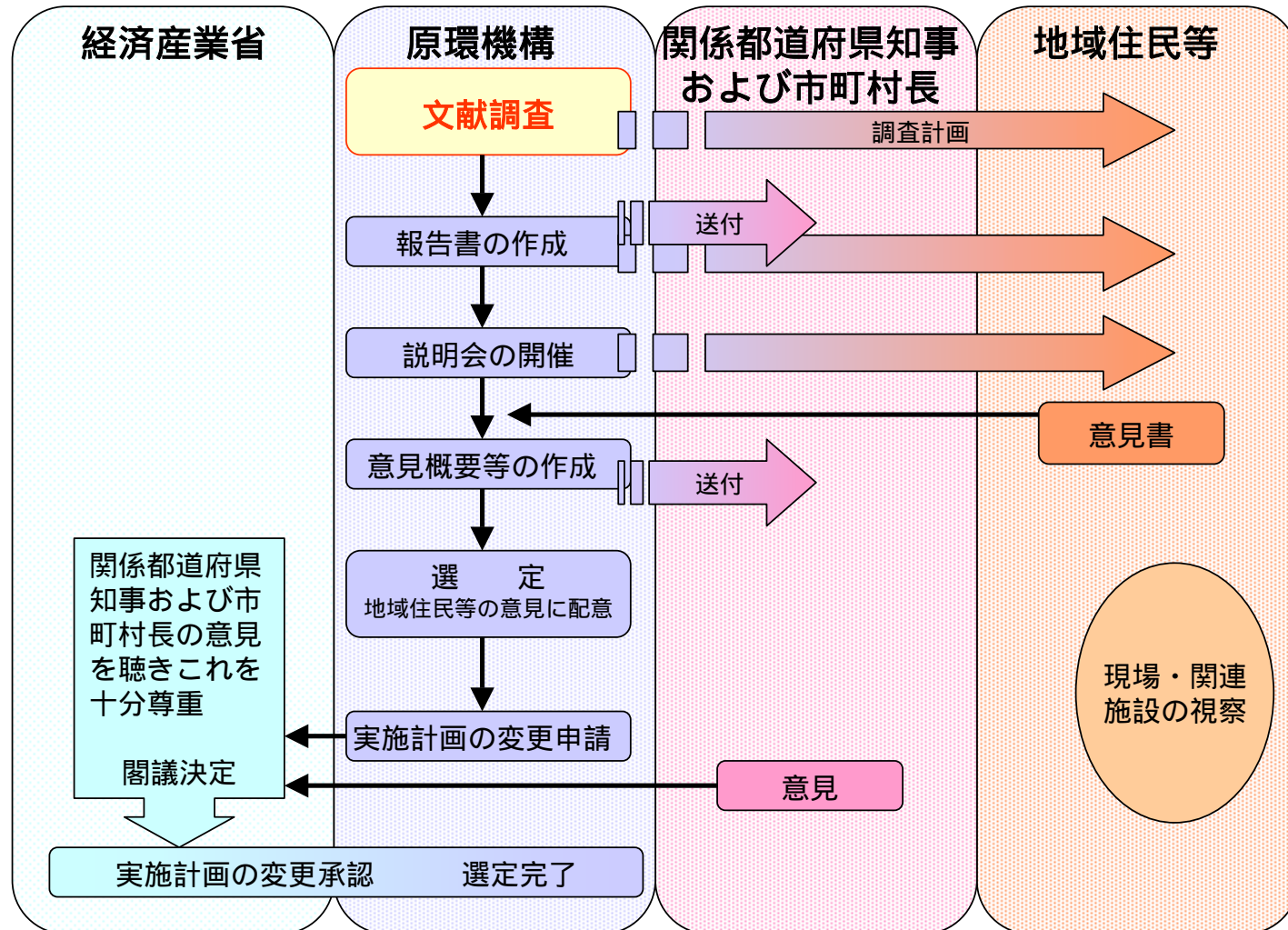
2006年10月16日（月）

原子力発電環境整備機構(NUMO)

3段階の処分地選定過程



概要調査地区選定までの流れ



概要調査地区選定上の考慮事項

法定要件に関する事項

- ・ 概要調査地区選定に関する法定要件に対する適格性を評価する事項

・ 地震(断層活動) ・ 噴火(火成活動) ・ 隆起・侵食 ・ 第四紀の未固結堆積物 ・ 鉱物資源

全国一律に評価する事項

原環機構が指定する文献により、全国一律の基準により、概要調査地区としての適格性を評価する事項(活断層、第四紀火山)

個別地区ごとに評価する事項

個別の文献調査に基づき、概要調査地区としての適格性を評価する事項

付加的に評価する事項

- ・ 法定要件に対する適格性が確認された地区を対象
- ・ 概要調査地区としての特性を総合的に評価、必要に応じて相対比較
- ・ 精密調査地区選定段階以降の選定要件、建設・操業に関する事項等

地層の物性・性状に関する事項
地下水の特性に関する事項
地質環境の調査・評価に関する事項
建設・操業時における自然災害に関する事項
土地の確保に関する事項
輸送に関する事項

文献調査の位置付け

- 文献その他の資料の収集、整理、解析等
- 概要調査地区としての適格性の確認
(全国一律に評価する事項、個別地区ごとに評価する事項)
- 概要調査地区としての特性を総合的に評価、
必要に応じて相対比較
(付加的に評価する事項)
- その他
 - 概要調査計画
 - 次段階以降の技術研究開発

文献調査の基本的な考え方

- 調査項目は、「考慮事項」に基づき設定
- 網羅的な収集
- 公開された資料の利用
- 品質管理
 - ・データベースシステムの活用
 - ・国内の専門家からの指導・助言
 - ・評価基準の考え方
 - ・国のレビュー
- 資料の公表
- 次段階以降の活用

文献その他資料の収集方法(案)

- データベース検索を用いた収集
- 関係機関等への資料提供依頼・訪問・聞き取り調査による収集
- 一般の方々からの提供による収集

情報の項目	収集する情報(例)
広域地質・ 地質構造	◆ 広域的な地質・地質構造 ◆ 地質構造発達史 ◆ 広域的な水理地質構造
地震・断層活動	◆ 活断層の存在、性状 ◆ 断層破碎帯の幅、変形の及ぶ範囲 ◆ 震源分布 ◆ 活褶曲、活撓曲の存在および変形の及ぶ範囲

情報の項目	収集する情報(例)
火山・火成活動	◆ 第四紀の火山、火口、岩脈等の存在 ◆ 火山噴出物や貫入岩の分布、年代 ◆ 基盤構造 ◆ 地殻変動データ ◆ 地下の温度構造 ◆ 地下水の化学的特性
隆起・侵食	◆ 段丘面の分布と年代 ◆ 侵食の規模
第四紀未固結堆積物	◆ 未固結堆積物の分布、性状
鉱物資源	◆ 鉱物資源の種類、分布、規模、品質 ◆ 権利関係

情報の項目	収集する情報(例)
地層の物性・ 性状	◆ 岩盤の強度、変形・割れ目・風化・変質の状況 ◆ 地温勾配 ◆ 岩体の形状・規模 ◆ 隆起・侵食の速度 ◆ 異常間隙水圧・膨張性地山・ガス突出・山はね・大出水の可能性
地下水の 特性	◆ 地下水の流量・流速 ◆ 水温 ◆ pH値 ◆ 酸化還元性

情報の項目	収集する情報(例)
地質環境の調査・評価	◆地質・地質構造 ◆調査に対する土地利用等の制約
建設・操業時における自然災害	◆災害の発生記録 ◆災害の予測
土地の確保	◆土地の利用状況・利用計画 ◆土地の取得等に関する法令等規制状況 ◆公共事業・地域開発計画 ◆鉱業権・採石権の設定状況
輸送	◆既存港湾の状況 ◆既存道路の状況 ◆沿岸地域の情報

➤ 整理

- 属性情報(文献名、著者、発行機関・時期、
キーワード、入手先、入手年月日 等)
- 記載事項のとりまとめ
- 情報・データの抽出 等

➤ 解析等の実施

- 空中写真判読
- 3次元地質構造モデル
- 広域地下水流動解析 等

- **品質および信頼性を確保する評価基準の設定:**
 - 公的機関により品質が保証された文献情報
 - 査読を経た論文、レビューを受けた文献情報
 - 科学的・技術的根拠が明確かつ信頼性が高いもの 等

- **学識経験者等による指導・助言**